

評価項目

調査項目	調査内容	評価の考え方	1次 審査	2次 審査
マッチング実績	過去3年のマッチ状況	2年以上フルマッチを優先 (評価点数には反映しない)	○	
	前年度希望順位登録者数	募集定員の3倍以上	○	
指導体制	指導医数 (必須科目及び選択必須科目毎)	小児科・産婦人科・救急部門の複数配置	○	
	総合診療外来研修内容・日数	研修医が診察・研修日数が30日以上	○	
	地域医療等への誘導に向け工夫・ 配慮している点	(同一評価点の病院による二段階目評価項目とする)		○
	分娩研修	施設当たり350件又は研修医1人当たり10件以上	○	
	医療安全に関する研修	(同一評価点の病院による二段階目評価項目とする)		○
	研修の進捗状況の管理方法	EPOC・研修医手帳と独自の評価方法の組み合わせ	○	
	評価の方法(評価体制(職種)・ 方法)	多職種(複数)の評価と外部の評価もしくはその他の の評価を実施	○	
研修環境	第三者評価 (卒後臨床研修評価機構)	卒後臨床研修評価機構の認定	○	
	その他の臨床研修に係る第三者評 価の認定状況	日本医療機能評価機構などの認定 (同一評価点の病院による二段階目評価項目とする)		○
	卒後臨床研修評価試験の受験	1年次及び2年次の受験	○	
	学会発表件数(地方会以上)	年1件/人以上	○	
自由記載	アピールポイント	(同一評価点の病院による二段階目評価項目とする)		○
地域偏在	医師不足地域・高齢化率	北河内・中河内・南河内・堺市・泉州	○	